



ユダイラ KFL32改 ダンプセミトレーラ外観四面図

小平産業株式会社 殿

改造等概要説明書(改造自動車等審査結果通知書)

- 表示事項
1. 本改造車両は、21国自第751号、新型自動車番号新05992号、類別0001の車体に関する。
  2. 本車両は、車台番号 KPL32-0019 の1台限りとす。
  3. 検査の際には、改造部分詳細図を添付すること。
  4. 車両は、車両総重量(分割可能な貨物) (004) について保安基準の積和を要す。
  5. けん引自動車は、UDトラックス ADG-GV4XLG 類別333 (第3種荷重 18.0トンの積荷) した。

主要諸元比較表 (改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	コダイラ	コダイラ		原車定員人	—	—	
型式	KPL32	KPL32改		最大積重量kg	2820	2540	
自動車の種別	普通	普通		前軸荷重	950	890	≤10t
けん引自動車(けん引自動車)				前軸積重	870	800	≤10t
用途	貨物	貨物		車体積重	870	800	≤10t
車体の形状	セミトレー	ダンクセミトレー		後軸荷重	870	900	≤10t
燃料の種類	—	—		計	3580	3690	
駆動様式	—	—		最大安定傾斜角度	右 49度	43度	≥23度
排気量	—	—		傾斜角度	左 49度	43度	≥23度
長さm	12.516 (11.935)	9.510 (8.800)	≤(12m)	前前軸	—	—	
幅m	2.490	2.490	≤2.6m	前後軸	11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	
高さm	2.275	3.455	≤3.8m	タイヤ			
軸距m	4.910+1.300 +1.300 =9.510	4.700+1.300 +1.300 =7.300		サイズ			
前軸				前軸	11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	
後軸	1.845	1.845		後前軸	11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	
室内又は荷台の内幅寸法	長さ□ 12.180 幅□ 2.440	8.800 2.300		後後軸	11R22.5-14PR	11R22.5-14PR	
傾斜寸法	高さ□ —	0.820		積重時前軸積重割合%	—	—	≥18.20%
車体重量	前軸積重 1980 後軸積重 2100 計 4080	前軸積重 2170 後軸積重 2800 計 4970		リヤオーバーハングm	2.425	1.400	0.7m, 0.4m, 0.4m
kg	前軸積重 2100 後軸積重 2100 計 4200	前軸積重 2800 後軸積重 2100 計 4900		荷台オフセットm	2.965	1.600	
計	7680	10570		最小回転半径m	10.3	8.5	≥2

能力強度等検算

駆動能力	動力 — N 60km/h 35.8t	車軸強度 $\sigma_s/\tau = 490 / 152.95 = 3.20 \geq 1.6$
	空気圧 700 kPa	車輪強度 $\sigma_s/\tau = 686 / 221.95 = 3.09 \geq 1.6$
駆動機	回転数 N/N — / — = —	換気装置強度 $\sigma_s/\tau = — / — = — \geq 1.5$
		緩衝装置強度 $\sigma_s/\tau = 1620 / 826.20 = 1.93 \geq 1.6$
		駆動装置強度 $\sigma_s/\tau = — / — = — \geq 1.6$
		連結装置強度 $\sigma_s/\tau = — / — = — \geq 1.6$

- 注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。  
 注2. 能力強度等検算欄は、該当しないものは、省略したものはXを記入すること。  
 注3. 表1はW-BXR72D、表2はUDトラックスADG-GV4XLGとの連結時を示す。

改造等の概要

目的	本車両は、コダイラKPL32型を基本に、分割可能な貨物基準線(規格型、固軸を前提にしないもの)ダンクセミトレー(土形)として新たに製作されるものです。尚、塗装にあたり下記の改造を実施します。
車体及び車体	緩衝装置のブラケットを2.210m移動します。 軸距を6.910m+1.300m+1.300m=9.510m から 4.700m+1.300m+1.300m=7.300mに変更します。 フロントオーバーハング0.425mを0.505mに変更します。 リヤオーバーハング2.365mを1.050mに変更します。 前軸フレーム高さ0.250mを0.270mに変更します。 飛散防止シート、積載重量の自重計、進捗防止装置を取付けます。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	コダイラKPL32型セミトレー(21国自第751号、新型自動車番号新05992号、類別0001)の車軸から、アンチコASF280型セミトレー(21国自第473号、新型自動車番号新16745号、類別002)の車軸に変更します。
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	コダイラKPL32型セミトレー(21国自第751号、新型自動車番号新05992号、類別0001)のリーフ・スプリング板厚14mmから、アンチコASF280型セミトレー(21国自第473号、新型自動車番号新16745号、類別002)のリーフ・スプリング板厚13mmに変更します。
連結装置	
燃料装置	

注 該当する事項が無い場合には、斜線で記入すること。

NO. 7055 . P. 2

小平産業(株) 謹啓

2023年11月9日 17時13分